

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	病態治療Ⅴ感覚器(眼科)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	4 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1学年		学期及び曜時限	後期	教室名	新館2F,3F
担 当 教 員	檀上 眞次	実務経験と その関連資格	阪大病院、近畿中央病院 眼科医師として勤務			
《科目目標》						
眼科の扱う主な疾患とその特徴や、診断、治療について理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
【評価方法】終講試験100%						
【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ナーシング・グラフィカEX 疾病と看護⑥ 眼/耳鼻咽喉/歯・口腔/皮膚 ナーシング・グラフィカ 健康の回復と看護④ 脳・神経機能障害/感覚機能障害						
《授業外における学習方法》						
指定された教科書を事前に予習し、授業後は復習する						
《履修に当たっての留意点》						
ものが見えるしくみを基に、そこから逸脱した状態が起こるメカニズム、検査、治療について学ぶ。眼科学を学ぶことで視覚の重要性を理解し、視覚障害を持つ対象への看護に役立てる。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	眼科疾患の治療に対する理解		パソコン プロジェクター	予習・復習を行い理解 を深める	
	各コマに おける 授業予定	眼科疾患の解説、それに対する治療の現状を解説する				
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	眼科検査法、眼科疾患患者に対する看護を理解する		パソコン プロジェクター	予習・復習を行い理解 を深める	
	各コマに おける 授業予定	最近の眼科検査法を解説する。又、眼科患者に対する具体的な看護法を説明する				